

デジタル田園都市国家構想交付金(R5～R6)

旧地方創生推進交付金(～R4)、新しい地方経済・生活環境創生交付金(R7～)

【令和2年度】

完了

〇ビワイチ推進プロジェクト(県)【H28～】

鈴鹿10座受入体制・環境整備、登山口トイレ整備

3,572千円

【令和3年度】

〇里山をいかした子育て環境づくり、人づくりプロジェクト

外部団体と連携した里山保育、里山保育充実のための自然環境調査

686千円

【令和4年度】

外部団体と連携した里山保育、里山保育充実のための自然環境調査、里山保育のブランディング

1,398千円

【令和5年度】

完了

外部団体と連携した里山保育、里山保育充実のための自然環境調査、里山保育のブランディング

1,345千円

【令和6年度】

【令和7年度】

1/3年目

〇滋賀の観光産業における“新”観光力創出プロジェクト(県)

【事業概要】

多様な自然や生物を有し、多くの地域資源が存在する鈴鹿の森の魅力を更に磨き上げ、その魅力を市内外に広く発信することで、更なる誘客を図る。
また、人流データを活用することで、市内各所の来訪者や動向を分析し、より効果的な情報発信や周遊企画を実施する。

- ・鈴鹿の森の自然環境調査
- ・自然体験プログラム作成
- ・CATV情報番組放映
- ・鈴鹿の森航空写真撮影
- ・人流データを活用した観光地分析及び周遊促進

4,500千円

〇「戦国・琵琶湖」体験・体感ツーリズム深化プロジェクト(県)【H31～】

織田信長に纏わる歴史を知るツアー開催、広告宣伝

1,500千円

織田信長に纏わる歴史を知るツアー開催、広告宣伝

1,500千円

〇「シガリズム」推進プロジェクト(県)

- ・エコツーリズム推進
- ・外国人短期滞在ツーリズム推進
- ・五箇荘駅を起点とした周遊観光推進
- ・飛び出し坊や発祥の地プロジェクト
- ・古墳魅力再発見事業
- ・木地師のふるさと魅力発信 等

11,860千円

- ・エコツーリズム推進
- ・外国人短期滞在ツーリズム推進
- ・五箇荘駅を起点とした周遊観光推進
- ・飛び出し坊や発祥の地プロジェクト
- ・古墳魅力再発見事業
- ・バスロケーションシステム整備事業

4,802千円

- ・エコツーリズム推進
- ・外国人短期滞在ツーリズム推進
- ・五箇荘駅を起点とした周遊観光推進
- ・飛び出し坊や発祥の地プロジェクト
- ・古墳魅力再発見事業
- ・バスロケーションシステム整備事業

5,015千円

〇高精度な森林資源解析と森林クラウドシステム導入

高精度な森林資源の解析、森林クラウドシステムの導入、森林境界明確化の推進

21,450千円

R5繰越

〇ODX関連施策

- ・オンライン申請システム
- ・保育所入所選考支援システム
- ・RPA(業務自動化)導入支援
- ・デジタルデバйд対策(スマホ教室)
- ・ペーパーレス会議システム

9,625千円

〇ODX関連施策

- ・行政情報データベースの構築
- ・マイナンバーカードの印鑑登録証利用

12,308千円

〇ODX関連施策

- ・母子健康手帳アプリ導入
- ・保育業務支援システム(CoDMON)の導入
- ・公開型GIS導入による市道情報の公開
- ・庁舎内におけるコンビニ交付サービス機導入と活用

12,613千円

※ 地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金は、令和5年度に創設されたデジタル田園都市国家構想交付金の中で、地方創生推進タイプと地方創生拠点整備タイプとして整理され、行政DXに資するデジタル実装タイプとともに1つの交付金として制度化された。

その後、令和6年10月の新内閣発足により、令和7年度に後継として新たな地方経済・生活環境創生交付金が創設され、地方創生推進タイプと地方創生拠点整備タイプは第2世代交付金として1つのメニューとして整理された。

地方創生推進タイプ(令和7年度、第2世代交付金)

デジタル実装タイプ